

緊急 12.5 集会

PM 6:30

最上小国川ダム建設が強行されています!

知事はなぜ、ダムにこだわるのか!?

作家・評論家の佐高 信が故郷の「小国川ダム問題」を問う第二弾!

今、最上小国川ダム建設が強行されています。県民有志は9月25日住民訴訟を提訴、11月27日初公判。小国川漁協は反対を貫いています。訴訟や漁協の報告とともに、朝日新聞アメリカ総局長、報道ステーションでコメンテーター、石巻支局長、東日本大震災後、石巻被災地の取材活動や支援活動を続ける高成田 亨氏をゲストにダム問題、震災復興のあり方を問います!

佐高 信

さたか
まこと



「“卒原発”でも“卒ダム”でない不思議」

たかなりた
とおる

高成田 亨

「震災とコンクリート文明」

71年 朝日新聞入社後 山形支局、アメリカ総局長、報道ステーションでコメンテーター
石巻支局長、東日本大震災復興構想会議 委員「東日本大震災こども未来基金」
理事長。仙台大学教授 著書「さかな記者が見た大震災石巻賛歌」(講談社)他

山形大学教授

川辺 孝幸

「ダムをつくらなくとも治水はできる」

小国川漁協組合長

沼沢 勝善

「小国川漁協は反対をつらぬく」

日時

12/5 PM 6:30
水 開場は PM 6:00

場所

遊学館

山形県生涯学習センター
2Fホール (300名)
山形市緑町1丁目 2-36 TEL 023-625-6411

主催

最上小国川の清流を守る会

後援

パタゴニア日本支社

事務局

新庄市城西町5-37

お問合せ

0233-23-0139

ホームページ www.ogunigawa.org

参加費

500円